

キヤノン株式会社 2018年第1四半期 決算説明会

2018年4月25日 代表取締役副社長 CFO 田中 稔三

本資料で記述されている業績見通し並びに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

目次



■2018年1Q実績	P2~5
■2018年最新見通し	P6~10
■事業別詳細 (2018年1Q実績/2018年最新見通し)	P11~17
■財務状況	P18~19
■参考資料	P20~22

減収となるも、収益性の改善は続く

■ 売上は微減収だが利益は増益基調にあり、 全体としては昨年のモメンタムが継続

【現行事業】

■ 好調な露光装置が牽引役となり、カメラが減収となるも、全体では前年並みを確保

【新規事業】

■ 一時要因により減収となったメディカル以外は、 全ての新規事業が成長を持続

2018年 全社PL(1Q)



■ 対前年(組替前):全社では減収となるも、収益性の改善が続き、 増益を達成

組替え影響額の符号は利益表示となっております

		2018年				2017年			
(億円)	1Q実績	サービス 組替影響	年金 組替影響	1Q実績 (組替前)	1Q実績	年金 組替影響	1Q実績 (組替前)	対前年	
売上高	9,607	0	0	9,607	9,728	0	9,728	-1.2%	
売上総利益	4,447	-293	-7	4,747	4,678	-5	4,683	+1.4%	
(売上総利益率)	46.3%			49.4%	48.1%		48.1%		
 経費	2 676	+293	-34	3,935	2.046	-20	2 026		
	3,676				3,946		3,926		
営業利益	771	0	-41	812	732	-25	757	+7.4%	
(営業利益率)	8.0%			8.5%	7.5%		7.8%		
営業外損益	87	0	+41	46	48	+25	23		
税引前利益	858	0	0	858	780	0	780	+9.9%	
純利益	571	0	0	571	551	0	551	+3.7%	
(純利益率)	5.9%			5.9%	5.7%		5.7%		
USD	108.03			108.03	113.53		113.53		
EURO	133.10			133.10	121.03		121.03		

^{※1 2018}年はサービス収入の原価と経費の組替えを行っています

^{※2 2018}年は年金の基準変更影響に伴い、営業利益と営業外で組替えを行っており、2017年にも遡及して反映させています

2018年 セグメント別PL(1Q)

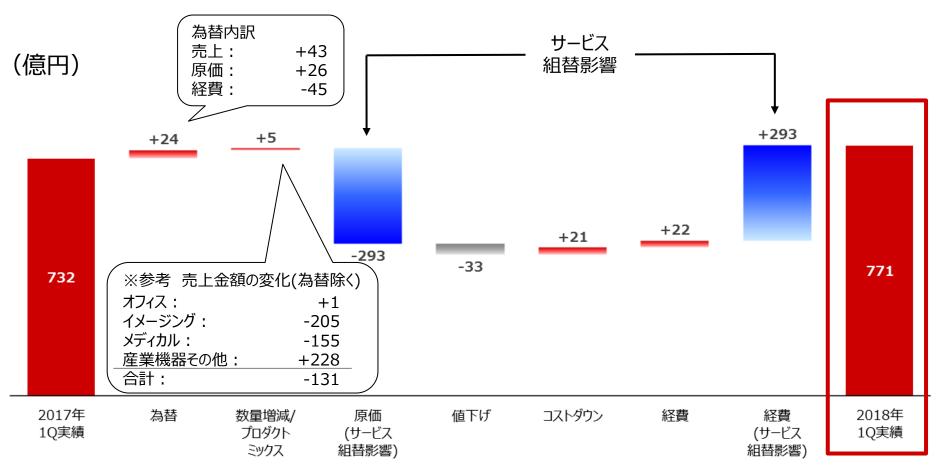


- イメージングBUとメディカルBUが一時要因により減収
- 産業機器その他BUが売上・利益の両面で牽引役

(億円)		2018年 1Q実績	2017年 1Q実績	対前年
オフィス	売上高	4,577	4,577	0.0%
// // // // // // // // // // // // //	営業利益	530	554	-4.3%
イメージング	売上高	2,218	2,421	-8.4%)
システム	営業利益	247	292	-15.5%
メディカル	売上高	1,171	1,318	-11.1%
システム	営業利益	105	99	+6.2%
産業機器	売上高	1,885	1,625	+16.1%
その他	営業利益	186	87	+113.6%
全社消去	売上高	-244	-213	-
土11.77	営業利益	-297	-300	_
連結合計	売上高	9,607	9,728	-1.2%
连和口司	営業利益	771	732	+5.3%

2018年 営業利益分析(1Q)対前年

- Canon
- 数量増減は、カメラとメディカルが減収も、産業機器その他の伸長で 売上減影響を吸収
- 経費は、開発費を中心に選択と集中を進める



2018年最新見通しのポイント



【2Q以降の為替前提】

平均為替レート	18年2Q-4Q	18年年間
USD/円	107.00円	107.24円
EUR/円	132.00円	132.25円

【外部環境】

■ 世界経済は緩やかな拡大が続く

【2018年見通し】

- 各事業で新製品を積極的に投入し、拡販
- グループを挙げて利益改善へ取り組む

⇒2年連続の増収増益を目指す

2018年 全社PL(年間)対前年



- 売上は過去最高業績の2007年に次ぐ水準
- 営業利益は2年連続で2桁成長

組替え影響額の符号は利益表示となっております

	2018年					2017年			
(億円)	最新見通し	サービス 組替影響	年金 組替影響	最新見通し (組替前)	年間実績	年金 組替影響	年間実績 (組替前)	対前年	
売上高	43,000	0	0	43,000	40,800	0	40,800	+5.4%	
売上総利益	19,830	-1,100	-20	20,950	19,906	-21	19,927	+5.1%	
(売上総利益率)	46.1%			48.7%	48.8%		48.8%		
47世	45.700	. 4 400	4.40	46.750	46.600	70	46.640		
経費 	15,790	+1,100	-140	16,750	16,690	-78	16,612		
営業利益	4,040	0	-160	4,200	3,216	-99	3,315	+26.7%	
(営業利益率)	9.4%			9.8%	7.9%		8.1%		
*** *** ** 10 **	1.50				222	. 00	22.4		
営業外損益	160	0	+160	0	323	+99	224		
税引前利益	4,200	0	0	4,200	3,539	0	3,539	+18.7%	
純利益	2,800	0	0	2,800	2,419	0	2,419	+15.7%	
(純利益率)	6.5%			6.5%	5.9%		5.9%		
USD	107.24			107.24	112.13		112.13		
EURO	132.25			132.25	126.69		126.69		

^{※1 2018}年はサービス収入の原価と経費の組替えを行っています

^{※2 2018}年は年金の基準変更影響に伴い、営業利益と営業外で組替えを行っており、2017年にも遡及して反映させています

Canon

2018年 全社PL(年間)対前回

- 前回の計画を据え置き
- 為替変更により、売上200億円、営業利益70億円のマイナス影響
- プロダクトミックスの改善やサービスなどの販売強化で為替影響を吸収

	201	組替前比較	
(億円)	最新見通し (組替前)	前回見通し (組替前)	対前回
売上高	43,000	43,000	0
売上総利益 (売上総利益率)	20,950 48.7%	20,950 48.7%	0
	16,750	16,750	0
営業利益 (営業利益率)	4,200 9.8%	4,200 9.8%	0
	0	0	
税引前利益	4,200	4,200	0
純利益	2,800	2,800	0
(純利益率)	6.5%	6.5%	
USD	107.24	110.00	
EURO	132.25	130.00	

2018年 セグメント別PL (年間)

Canon

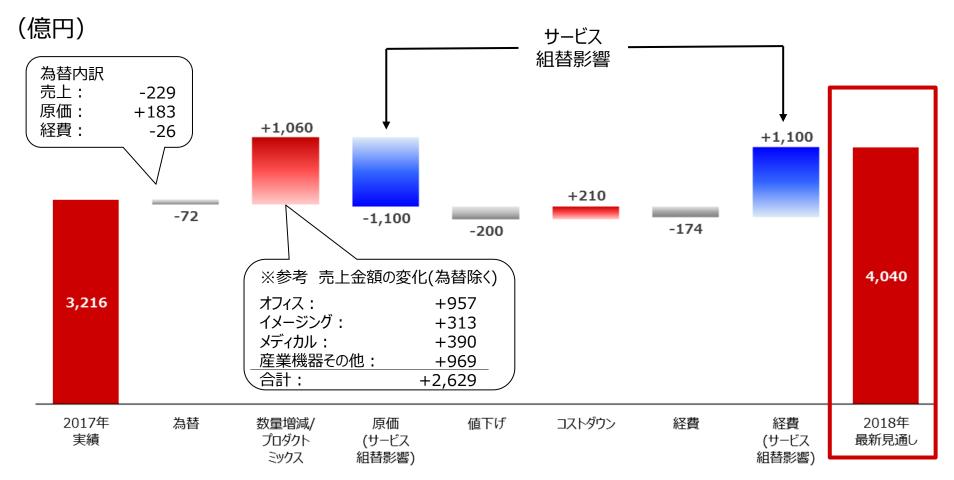
- オフィス:競争優位性ある新製品による一層のシェアアップ
- イメージングシステム:プロダクトミックスの改善と原価低減活動の推進
- 産業機器その他:旺盛な需要を捉えて大きく成長

(億円)		2018年 最新見通し	2017年 実績	対前年	2018年 前回見通し	対前回
オフィス	売上高	19,390	18,659	+3.9%	19,390	0.0%
カノ1人	営業利益	2,355	1,806	+30.4%	2,355	0.0%
イメージング	売上高	11,530	11,362	+1.5%	11,530	0.0%
システム	営業利益	1,930	1,759	+9.7%	1,930	0.0%
メディカル	売上高	4,700	4,362	+7.8%	4,700	0.0%
システム	営業利益	270	225	+20.0%	270	0.0%
産業機器	売上高	8,390	7,317	+14.7%	8,390	0.0%
その他	営業利益	694	568	+22.2%	694	0.0%
全社消去	売上高	-1,010	-900	-	-1,010	_
土11.7月五	営業利益	-1,209	-1,142	-	-1,209	_
連結合計	売上高	43,000	40,800	+5.4%	43,000	0.0%
廷和口司	営業利益	4,040	3,216	+25.6%	4,040	0.0%

- ※1 2017年は年金の基準変更に伴い、営業利益と営業外で組替え処理を遡及して行っています
- ※2 2018年の最新見通し、前回見通しとも同様の組替え処理を行っており、その影響額はそれぞれ160億円になります

2018年 営業利益分析(年間)対前年 Сапо

- 数量増減:全事業で新製品を投入し、数量増とプロダクトミックスを改善
- 値下げは前年並み維持、コストダウンで吸収



※1 2018年は年金の基準変更影響に伴い、営業利益と営業外で組替えを行っており、2017年にも遡及して反映させています

オフィス (複合機)



- 1Qは、次世代カラー機、新興国向けモデルが台数を牽引
- 年間は、クラウド連携を強化し、バージョンアップした新製品で更なる拡販

(億円) (億円)

			(/					()
	1Q				_	年間		
	2018年	2017年		2018年	2017年		2018年	
	実績	実績	対前年	見通し	実績	対前年	(前回)	対前回
複合機	1,635	1,658	-1.4%	7,276	6,940	+4.8%	7,276	0.0%
LP	1,762	1,800	-2.1%	7,053	7,067	-0.2%	7,053	0.0%
その他	1,180	1,119	+5.4%	5,061	4,652	+8.8%	5,061	0.0%
売上高計	4,577	4,577	0.0%	19,390	18,659	+3.9%	19,390	0.0%
営業利益	530	554	-4.3%	2,355	1,806	+30.4%	2,355	0.0%
%	11.6%	12.1%		12.1%	9.7%		12.1%	

※ 2018年は年金の基準変更影響に伴い、営業利益と営業外で組替えを行っており、2017年にも遡及して反映させています

■対前年売上伸び率(現地通貨)

■台数伸び率

	2018年	2018年
	1Q実績	見通し
複合機	-2.7%	+5.1%
LP	-0.3%	+1.4%
その他	+3.7%	+8.7%
合計	-0.2%	+4.6%

複合機	2018年	2018年
後口/成 	1Q実績	見通し
モノクロ	-3%	-1%
カラー	+5%	+8%
合計	+1%	+4%
	•	



- ・従来機の高信頼性を継承
- ・個人認証やプリント管理機
 - 能などを標準装備
- ・外部クラウドサービスと連携

Canon

オフィス (レーザープリンター)

- 1Qは、本体の販売台数増も前年の消耗品販売水準が高く、減収
- 年間は、本体シェア向上と新製品構成比率を高め、消耗品販売の 安定成長を目指す

(億円		億円
(心思门))	泥门

	1Q			1Q				
	2018年	2017年		2018年	2017年		2018年	
	実績	実績	対前年	見通し	実績	対前年	(前回)	対前回
複合機	1,635	1,658	-1.4%	7,276	6,940	+4.8%	7,276	0.0%
LP	1,762	1,800	-2.1%	7,053	7,067	-0.2%	7,053	0.0%
その他	1,180	1,119	+5.4%	5,061	4,652	+8.8%	5,061	0.0%
売上高計	4,577	4,577	0.0%	19,390	18,659	+3.9%	19,390	0.0%
営業利益	530	554	-4.3%	2,355	1,806	+30.4%	2,355	0.0%
%	11.6%	12.1%		12.1%	9.7%		12.1%	

※ 2018年は年金の基準変更影響に伴い、営業利益と営業外で組替えを行っており、2017年にも遡及して反映させています

■対前年売上伸び率(現地通貨) ■台数伸び率

	2018年	2018年
	1Q実績	見通し
複合機	-2.7%	+5.1%
LP	-0.3%	+1.4%
その他	+3.7%	+8.7%
合計	-0.2%	+4.6%

ΙP	2018年	2018年
L P	1Q実績	見通し
モノクロ	+8%	0%
カラー	+17%	+8%
合計	+10%	+1%

オフィス (その他)



- 1Qは、グラフィックアーツ向けにラインアップを強化した新製品が牽引
- 年間でも新製品を中心に販売を加速

(億円) (億円)

			(1,51, 3)					(1,51, 3)
		1Q			_	年間		
	2018年	2017年		2018年	2017年		2018年	
	実績	実績	対前年	見通し	実績	対前年	(前回)	対前回
複合機	1,635	1,658	-1.4%	7,276	6,940	+4.8%	7,276	0.0%
LP	1,762	1,800	-2.1%	7,053	7,067	-0.2%	7,053	0.0%
その他	1,180	1,119	+5.4%	5,061	4,652	+8.8%	5,061	0.0%
売上高計	4,577	4,577	0.0%	19,390	18,659	+3.9%	19,390	0.0%
営業利益	530	554	-4.3%	2,355	1,806	+30.4%	2,355	0.0%
%	11.6%	12.1%		12.1%	9.7%		12.1%	

※ 2018年は年金の基準変更影響に伴い、営業利益と営業外で組替えを行っており、2017年にも遡及して反映させています

■対前年売上伸び率(現地通貨)

	2018年 1Q実績	2018年 見通し ·
複合機	-2.7%	+5.1%
LP	-0.3%	+1.4%
その他	+3.7%	+8.7%
合計	-0.2%	+4.6%



· 高速カットシートインクジェット プリンター

VarioPrint i300



高画質インクジェットカラー連帳機

ProStream 1000

ワイドフォーマットプリンター

Colorado 1640

イメージングシステム (カメラ)



- 1Qは、一時的要因により減収も、販売台数は微減に留める
- 年間は、ミラーレスをはじめとした新製品の拡販でシェア向上を図る
- 収益面では、新製品比率を高め、プロダクトミックスの改善を推進

(億円) (億円)

		1Q			_	年間		
	2018年	2017年		2018年	2017年		2018年	—
	実績	実績	対前年	見通し	実績	対前年	(前回)	対前回
カメラ	1,286	1,448	-11.2%	7,114	7,028	+1.2%	7,114	0.0%
インクジェット	720	746	-3.5%	3,396	3,356	+1.2%	3,396	0.0%
その他	212	227	-6.1%	1,020	979	+4.2%	1,020	0.0%
売上高計	2,218	2,421	-8.4%	11,530	11,362	+1.5%	11,530	0.0%
営業利益	247	292	-15.5%	1,930	1,759	+9.7%	1,930	0.0%
%	11.1%	12.1%		16.7%	15.5%		16.7%	

※ 2018年は年金の基準変更影響に伴い、営業利益と営業外で組替えを行っており、2017年にも遡及して反映させています

■対前年売上伸び率(現地通貨)

2018年

10実績

-12.2%

-4.5%

-9.4%

カメラ

合計

インクジェット

2018年 見通し

+1.9%

+1.5%

+2.0%

レンズ交換

コンパクト

■ **台数伸び率** (単位:万台)

	2018年	1Q実績	2018年見通し		
	台数	伸び率	台数	伸び率	
过	105	-3%	550	0%	
	59	-41%	340	-16%	

ミラーレス新製品

[EOS Kiss M]





イメージングシステム(インクジェット)



- 1Qは、大容量インクモデル好調も一時要因により減収
- 年間は、小型モデルと大容量インクモデルを中心に拡販

(億円) (億円)

		1Q			_	年間		
	2018年	2017年		2018年	2017年		2018年	
	実績	実績	対前年	見通し	実績	対前年	(前回)	対前回
カメラ	1,286	1,448	-11.2%	7,114	7,028	+1.2%	7,114	0.0%
インクジェット	720	746	-3.5%	3,396	3,356	+1.2%	3,396	0.0%
その他	212	227	-6.1%	1,020	979	+4.2%	1,020	0.0%
売上高計	2,218	2,421	-8.4%	11,530	11,362	+1.5%	11,530	0.0%
営業利益	247	292	-15.5%	1,930	1,759	+9.7%	1,930	0.0%
%	11.1%	12.1%		16.7%	15.5%		16.7%	

※ 2018年は年金の基準変更影響に伴い、営業利益と営業外で組替えを行っており、2017年にも遡及して反映させています

■対前年売上伸び率(現地通貨)

2018年

10実績

-12.2%

-4.5%

-9.4%

カメラ

合計

インクジェット

2018年

見通し

+1.9%

+1.5%

+2.0%

■台数伸び率

	2018年	2018年
	1Q実績	見通し
インクジェット	-2%	+3%

小型モデル







TR8530

『TS8130』

『XK70』

メディカルシステム



(億円)

- 1Qは、前年が高い水準であったため減収となるも増益を達成
- 年間は、シェア向上と収益性改善に努め、増収増益

(億円)

1Q 2018年 2017年 実績 実績 対前年 売上高計 1,171 1,318 -11.1% 営業利益 105 99 +6.2% % 9.0% 7.5%

年間					
2018年	2017年		2018年		
見通し	実績	対前年	(前回)	対前回	
4,700	4,362	+7.8%	4,700	0.0%	
270	225	+20.0%	270	0.0%	
5.7%	5.2%		5.7%		

※ 2018年は年金の基準変更影響に伴い、営業利益と営業外で組替えを行っており、2017年にも遡及して反映させています

■対前年売上伸び率(現地通貨)

	2018年	2018年
	1Q実績	見通し
 合計	-11.7%	+8.4%





超音波診断装置 『Aplio iシリーズ』

産業機器その他



- 1Qは、半導体露光装置が牽引役となり、増収増益
- 年間でも、半導体露光装置、FPD露光装置ともに高水準が続く
- 有機EL蒸着装置、ネットワークカメラも2桁成長を継続

(億円) (億円)

			(1/0/1 3 /		
		1Q			
	2018年	2017年			
	実績	実績	対前年		
露光装置	539	400	+34.5%		
その他	1,346	1,225	+10.0%		
売上高計	1,885	1,625	+16.1%		
営業利益	186	87	+113.6%		
%	9.9%	5.4%			

年間					
2018年	2017年		2018年		
見通し	実績	対前年	(前回)	対前回	
2,268	1,931	+17.4%	2,268	0.0%	
6,122	5,386	+13.7%	6,122	0.0%	
8,390	7,317	+14.7%	8,390	0.0%	
694	568	+22.2%	694	0.0%	
8.3%	7.8%		8.3%		

- ※ 2018年は年金の基準変更影響に伴い、営業利益と営業外で組替えを行っており、2017年にも遡及して反映させています
- ■対前年売上伸び率(現地通貨)
- ■露光装置台数(単位:台)

	2018年	2018年		2017年	2018年	2017年	2018年
	1Q実績	見通し		1Q実績	1Q実績	実績	見通し
露光装置	+34.5%	+17.4%	半導体	11	27	70	126
その他	+9.9%	+13.8%	FPD	20	21	84	75
合計	+16.0%	+14.8%				-	

在庫の状況



- 対前四半期では増加するも適正水準を維持
 - ・カメラなど新製品の拡販準備

(金額:億円)

			201	7年		2018年
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
オフィス	金額	2,073	2,115	2,227	2,054	2,079
717 170	日数	40	42	44	40	40
イメージング	金額	1,427	1,488	1,636	1,304	1,519
システム	日数	46	52	54	39	49
メディカル	金額	-	805	766	836	804
システム	日数	-	67	70	71	66
産業機器	金額	2,191	1,560	1,581	1,506	1,483
その他	日数	94	98	90	79	78
合計	金額	5,691	5,968	6,210	5,700	5,885
	日数	54	55	57	49	52

キャッシュフロー(年間)



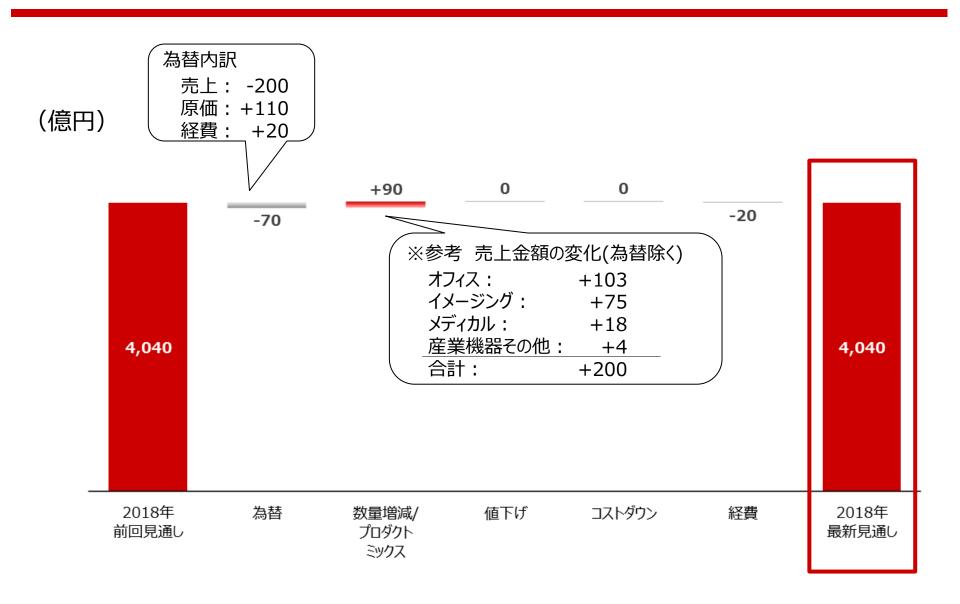
- 前回のキャッシュフロー計画を据え置き
 - 新規事業への成長投資を見込む
 - 借入金の返済も推進

(億円)	2018年 最新見通し	2018年 前回見通し	2017年 実績
営業活動によるキャッシュフロー	5,500	5,500	5,905
投資活動によるキャッシュフロー	-3,300	-3,300	-1,650
フリーキャッシュフロー	2,200	2,200	4,255
財務活動によるキャッシュフロー	-3,218	-3,218	-3,404
為替変動影響	-100	-100	65
現金の純増減額	-1,118	-1,118	916
現金の期末残高	6,100	6,100	7,218
手元回転月数 (※)	1.7	1.7	2.0
=n./±±±n.2⁄2	2 000	2 000	4 475
設備投資	2,000	2,000	1,475
償却費	2,450	2,450	2,619

参考資料

営業利益分析(年間)対前回





年金会計 基準変更影響



- 総利益/経費と営業外損益の組替え (年間影響額:99億円)
- 税引前利益、純利益に影響なし

		# ^ /	\= + ###		1
		年金统	会計 基準変	2. 里則	
(億円)	2017年	2017年	2017年	2017年	2017年
(1念口)	1Q実績	2Q実績	3Q実績	4Q実績	年間実績
売上高	9,728	9,925	9,945	11,202	40,800
売上総利益	4,683	4,956	4,822	5,466	19,927
(売上総利益率)	48.1%	49.9%	48.5%	48.8%	48.8%
経費	3,926	3,993	4,017	4,676	16,612
営業利益	757	963	805	790	3,315
(営業利益率)	7.8%	9.7%	8.1%	7.1%	8.1%
544K M 10 24	22	22	73	0.5	224
営業外損益	23	33	/3	95	224
<u>呂</u> 美外損益 税引前利益	780	996	878	885	3,539
	_				
税引前利益	780	996	878	885	3,539



年金会計 基準変更後						
2017年	2017年	2017年	2017年	2017年		
1Q実績	2Q実績	3Q実績	4Q実績	年間実績		
9,728	9,925	9,945	11,202	40,800		
4,678	4,950	4,817	5,461	19,906		
48.1%	49.9%	48.4%	48.7%	48.8%		
3,946	4,012	4,037	4,695	16,690		
3,946 732	4,012 938	4,037 780	4,695 766	16,690 3,216		
	938			,		
732	938	780	766	3,216		
732	938	780	766	3,216		
732 7.5%	938 9.5%	780 7.8%	766 6.8%	3,216 7.9%		
732 7.5%	938 9.5% 58	780 7.8%	766 6.8% 119	3,216 7.9% 323		
732 7.5% 48 780	938 9.5% 58 996	780 7.8% 98 878	766 6.8% 119 885	3,216 7.9% 323 3,539		